

1 生物学者にとって宇宙とは

4 ボランティアvsプロフェッショナル

分野間、立場間の
壁を乗り越えて
伝えるには？

東北支部研究会

2014年10月18日

齊藤啓子

3 天文学者と華麗に競える生物学者を探して

2 非理系vs理系

1

生物学者にとって宇宙とは

一番遅くできた分野

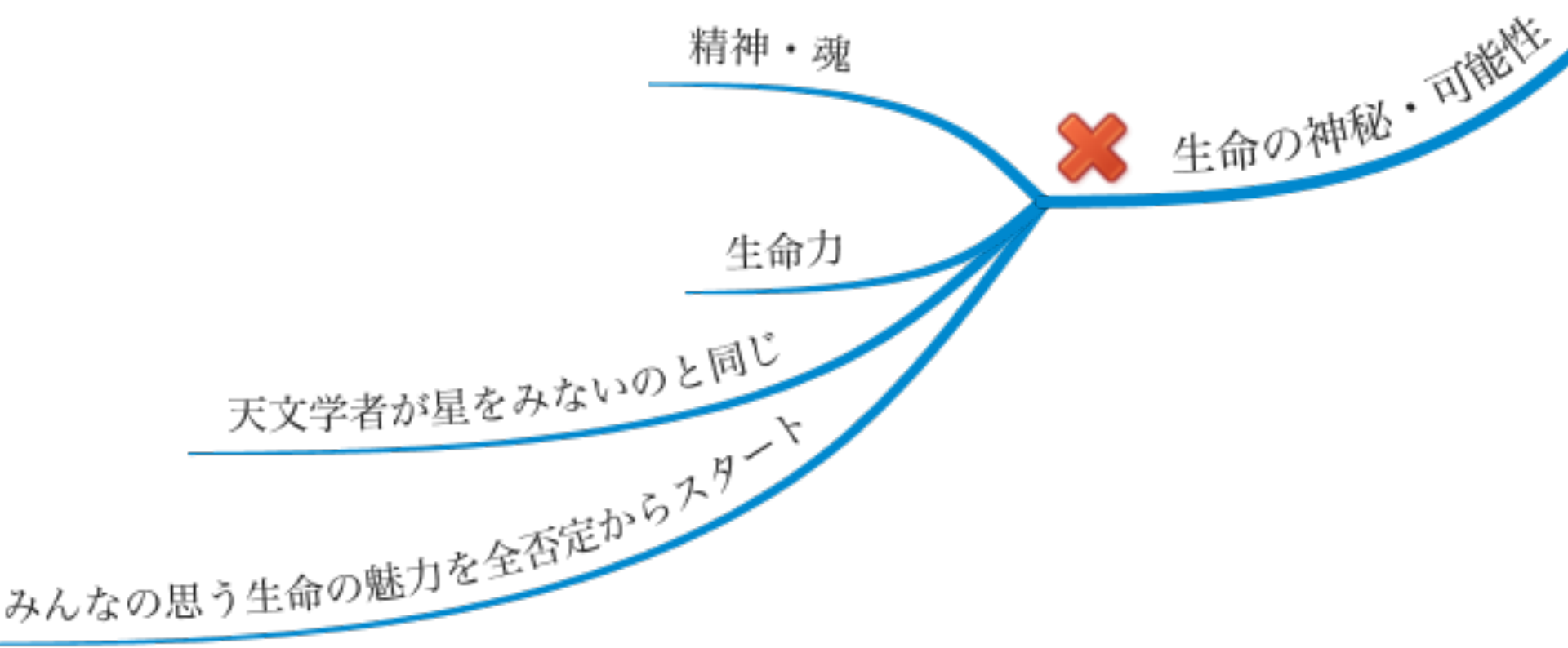


生物学とは

「科学」ぶりたい



生命の神秘・可能性



不確実を排除しても成り立つ現象

来館者



なぜ？

否定

意思

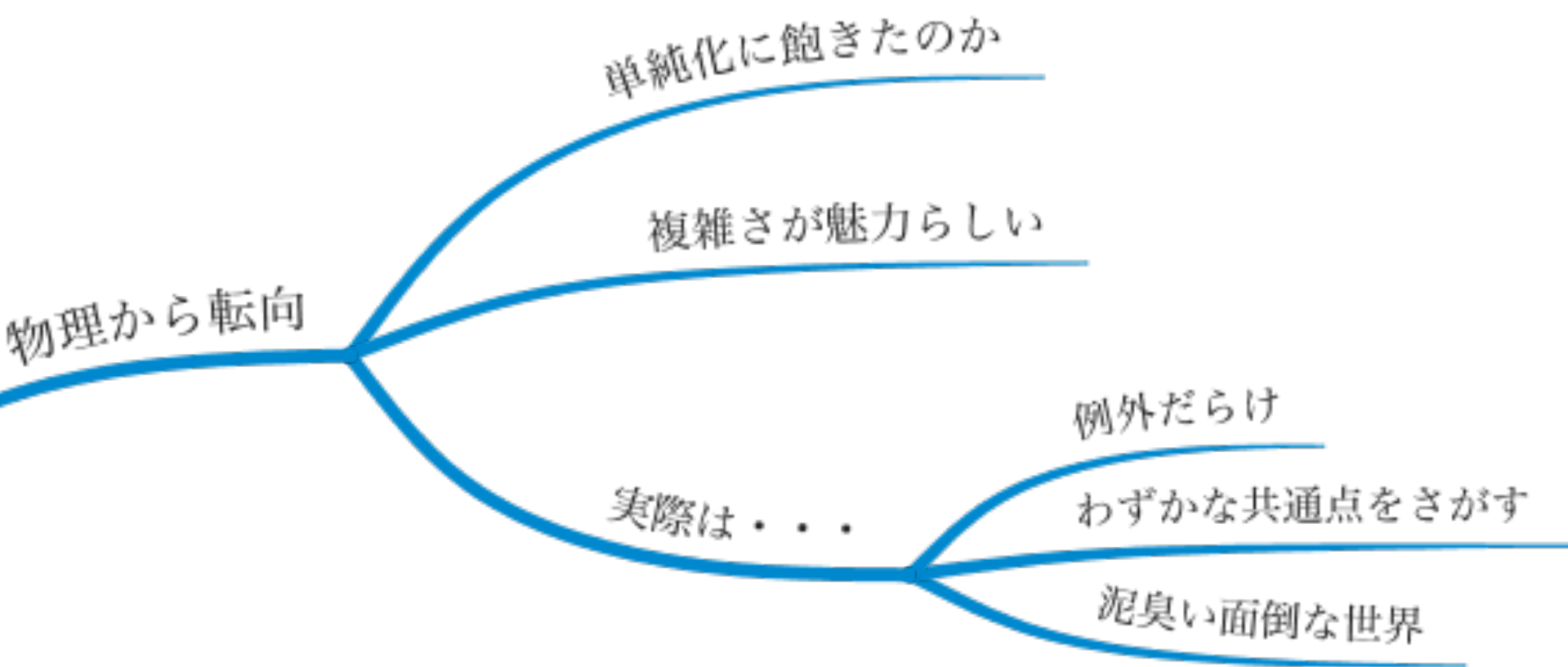
分子に意思がある

免疫

遺伝子修復

あらゆる生化学の機構

大学一年生の生物学の一番最初で
ダンゴムシに光をあてて観察。レポートに
「ダンゴムシは光を嫌がって逃げた」
と書いたらバツテンが。
「ダンゴムシの気持ちは分からない」



⚠ 宇宙は存在しません

地球生命が全て

💬 宇宙をどうとらえる？

1

生物学者

⚠ 宇宙は存在しません

💬 宇宙をどうとらえる？

地球生命が全て

研究テーマとして宇宙について聞くと・・・

鼻で笑われる

なかったことにする



でも本当は知りたい

生命の定義

生命の起源

生物研究のタブー

2

非理系VS理系

好きなことをやれる

人から感謝される

無料だから何やったっていい？

ボランティアとは

無料だから何やったっていい？

間違ったことを話す

人材の引き抜き

アイデア盗用

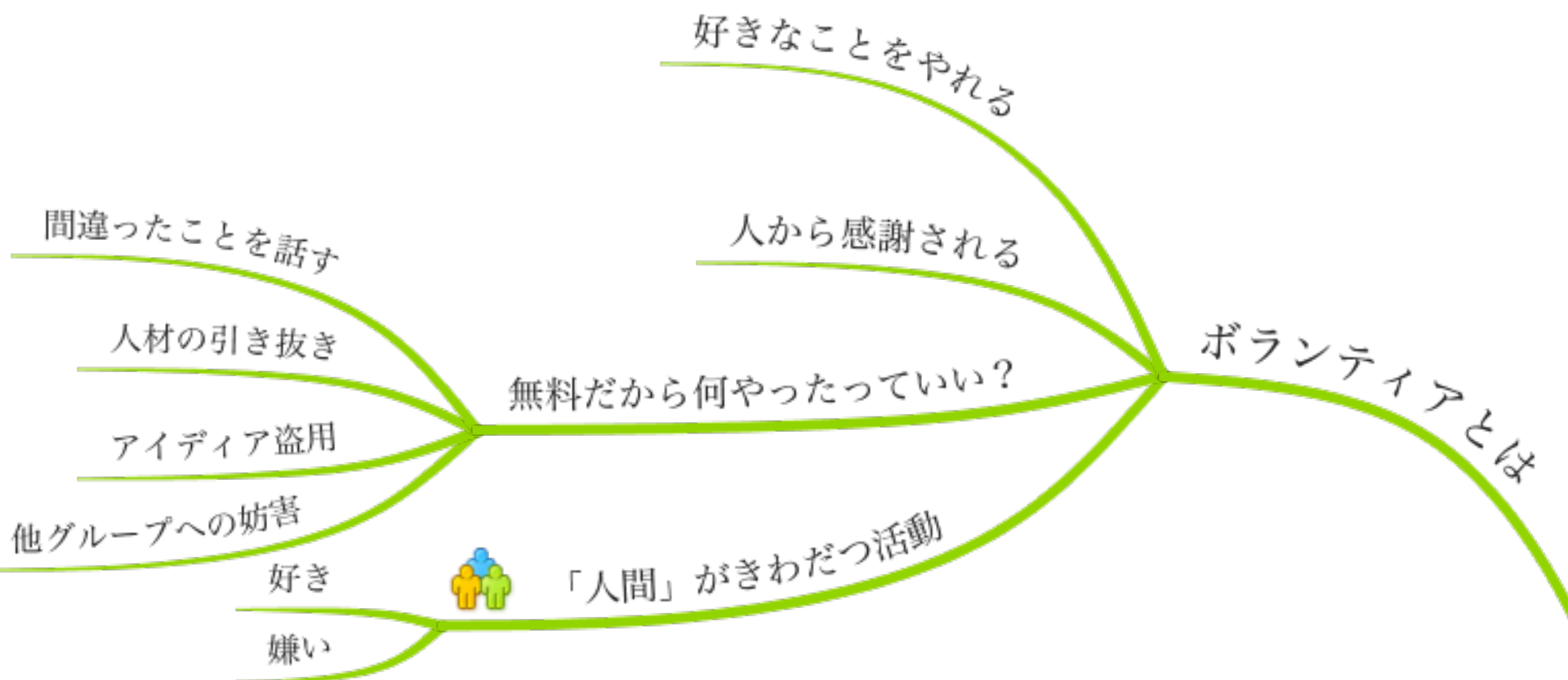
他グループへの妨害

好き

嫌い



「人間」がきわだつ活動



非理系編



動機は過去の恨み・つらみ

理系編



「もっと分かりやすく」

検証無し



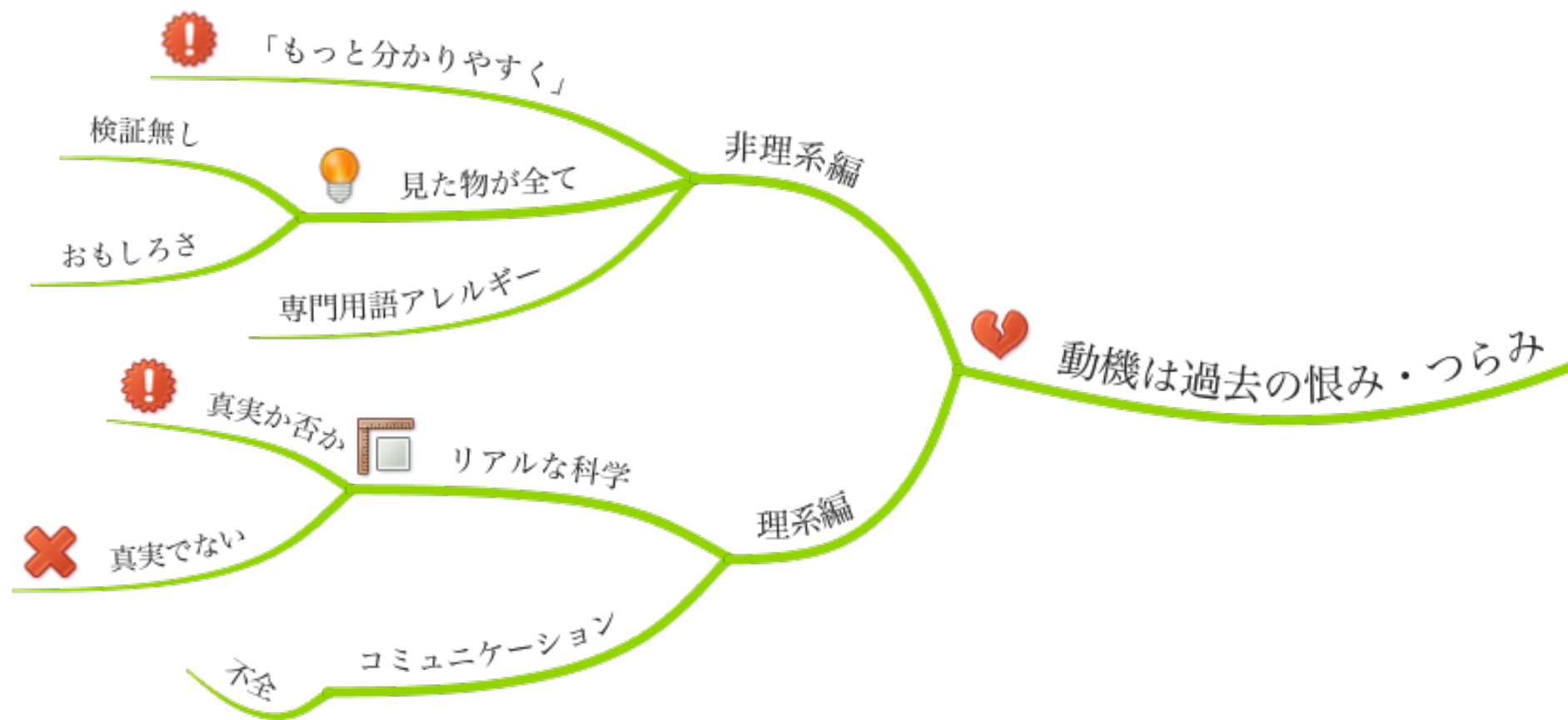
見た物が全て

おもしろさ

専門用語アレルギー

非理系編







分かりやすさ/真実

ボランティア内 見解の相違

サイエンスが好き

専門家が嫌い

文系：専門家を排除せよ



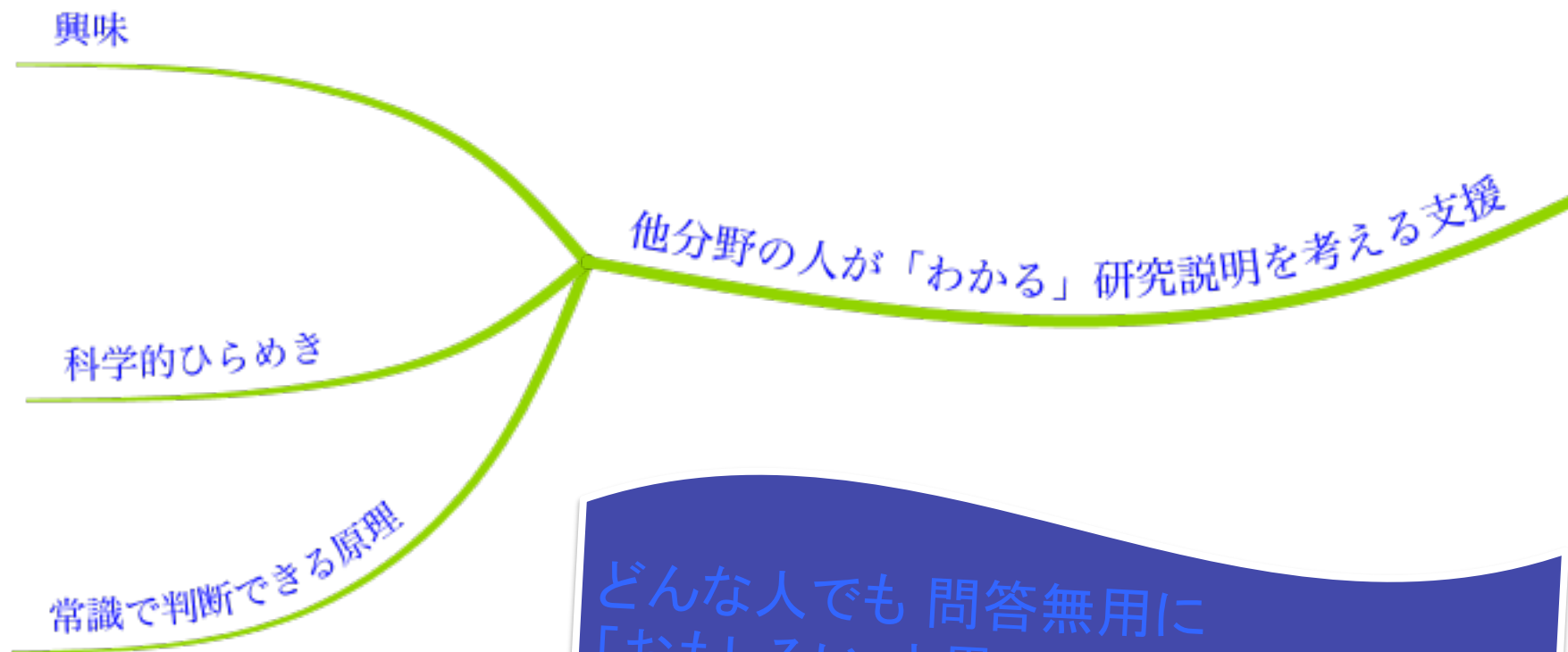
分かりやすさ/真実

分量

持ち時間

理系：沈黙または迎名

せっかく星が好きで集まった
だからどうしても
みんなで楽しく星が見たかった



どんな人でも 問答無用に
「おもしろい」と思ってしまうような
全く新しいことを
やればそうなれるのでは？

天文学者と華麗に競える生物学者を探して

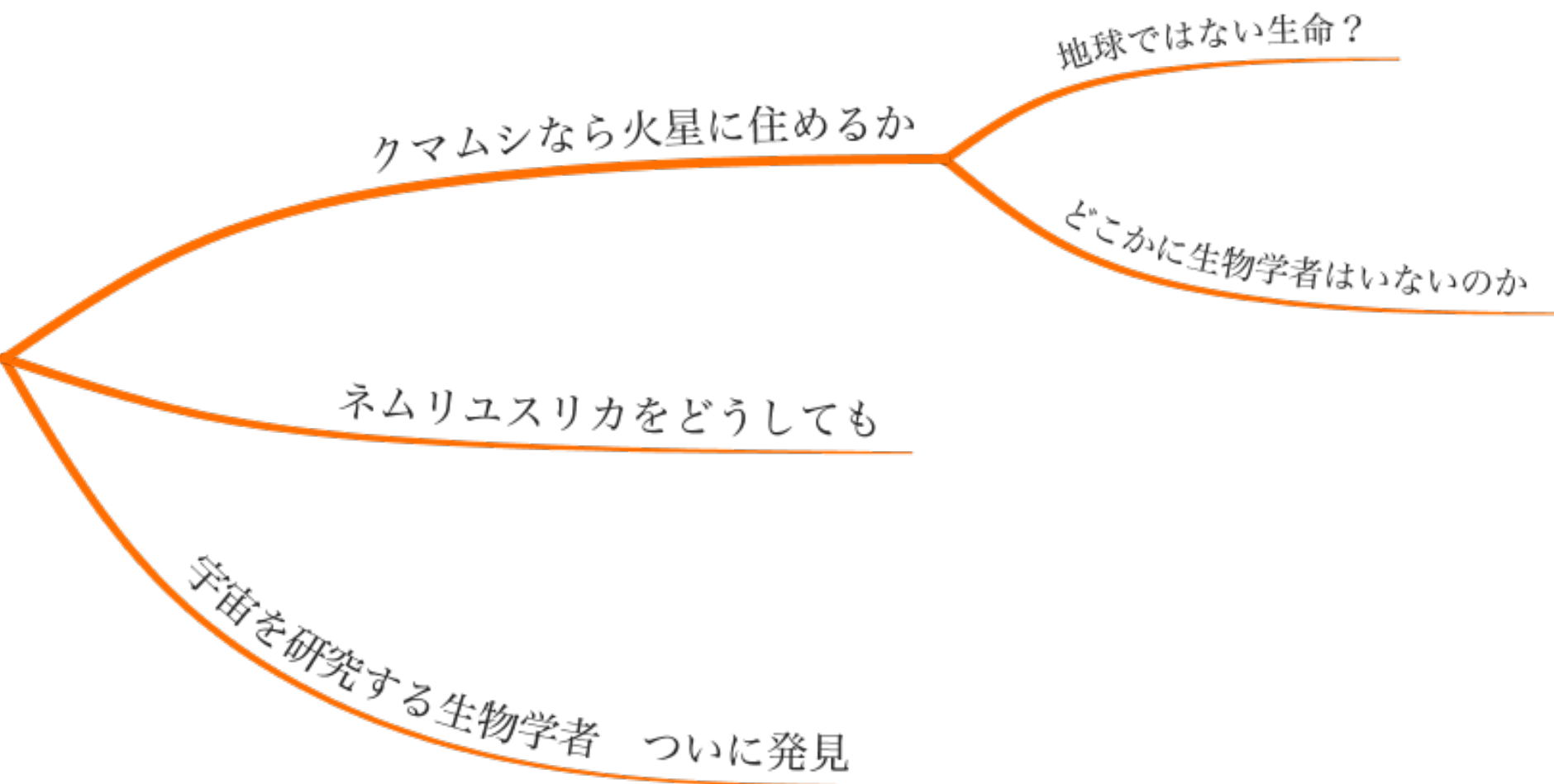
天文学者の講演会で話を聞いて

地球の生物しかわからない

SFのような想像図

生物を知らない

「ここに生物学者がいれば・・・」
どうしてもこの場所に
生物学者を連れてきたかった



ボランティアvsプロフェッショナル

4

本当は何がやりたいの？

立場不明のまま

この人はみてるだけいいのでは？

やれることを探してやってみた

最大のピンチ「ボランティアじゃね・・・」せっかくだけど 

研究者じゃない人は来ちゃいけないんじゃないか 

興味は重要だが仕事として研究している

研究者のやっている
研究発表に似た
天教のフォーマットなら
わたしのことも
理解できるのでは？

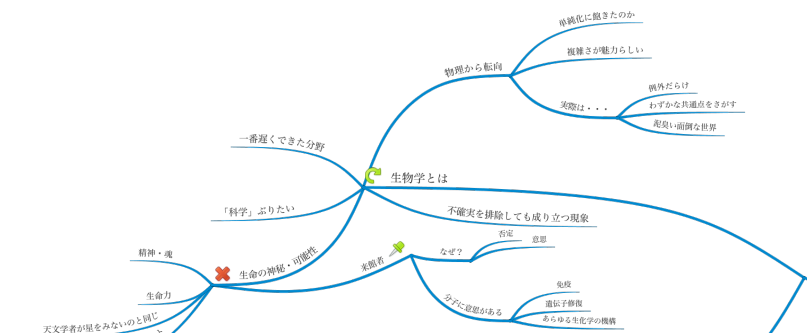
研究者が理解できる何か・・・

天教

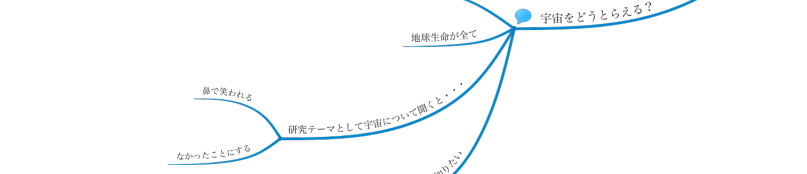
無関係なただの人である意義

分野間、立場間の
壁を乗り越えて
伝えるには？
東北支部研究会
2014年10月18日
齊藤啓子

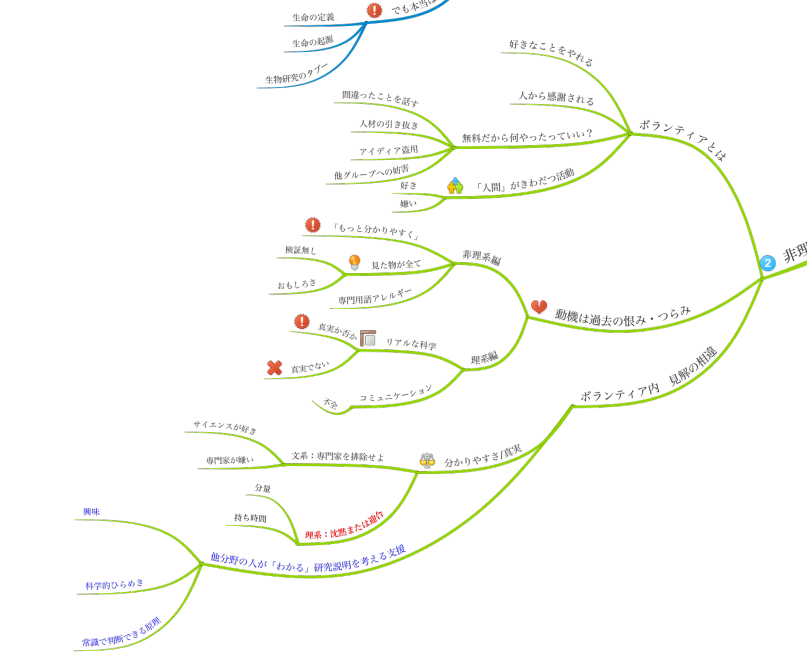
生物学者にとって宇宙とは



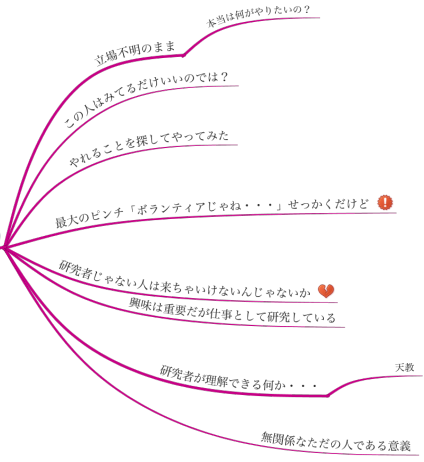
宇宙は存在しません



非理系vs理系



ボランテイアvsプロフェッショナル



天文学者と素人に観る生物学者を探して

